平成24年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月5日

上場会社名　株式会社フジ・コーポレーション　　上場取引所　大
コード番号　7605　URL　http://www.fujicorporation.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 遠藤　文樹
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長　(氏名) 多賀　睦実　TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日　平成24年6月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第2四半期の業績(平成23年11月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第2四半期	11,534	22.1	1,451	34.7	1,471	31.3	824	39.6
23年10月期第2四半期	9,444	19.3	1,077	50.5	1,121	50.9	590	47.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第2四半期	175.37	―
23年10月期第2四半期	125.66	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年10月期第2四半期	11,235	4,928	43.9	1,048.10
23年10月期	8,764	4,224	48.2	898.36

(参考) 自己資本　24年10月期第2四半期　4,928百万円　23年10月期　4,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	―	0.00	―	25.00	25.00
24年10月期	―	0.00			
24年10月期(予想)			―	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年10月期の業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	12.4	1,550	17.9	1,600	18.2	850	36.4	180.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年10月期2Q	4,840,000 株	23年10月期	4,840,000 株
② 期末自己株式数	24年10月期2Q	137,917 株	23年10月期	137,917 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年10月期2Q	4,702,083 株	23年10月期2Q	4,702,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（３）追加情報 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（７）重要な後発事象 …… 8
５．補足情報 …… 9
販売の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国の経済は、地域により東日本大震災後の復興需要を支えとして企業活動の回復感が見えてきたものの、原子力発電所の運転停止による電力供給制限、欧州政府債務危機による金融市場の混乱や円高の長期化など、依然先行き不透明な状況は続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、復興需要や例年にない降雪によるスタッドレスタイヤ売上の増加、また、プライベートブランド商品売上が好調に推移いたしました。

この結果、当第２四半期累計期間の売上高は11,534百万円（前年同期比22.1％増）、営業利益は1,451百万円（前年同期比34.7％増）、経常利益は1,471百万円（前年同期比31.3％増）、四半期純利益は824百万円（前年同期比39.6％増）と増収増益となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤは6,895百万円（前年同期比23.9％増）、ホイールは3,424百万円（前年同期比21.0％増）、用品は445百万円（前年同期比19.2％増）、作業料は768百万円（前年同期比13.8％増）となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は7,585百万円（前年同期比23.2％増）、本部売上高(通販)は2,637百万円（前年同期比11.3％増）、本部売上高(卸)は1,310百万円（前年同期比42.7％増）となっております。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期会計期間末における資産は11,235百万円（前事業年度末比2,471百万円増加）となりました。主な変動要因は、仕入先からのリベート等未収入金983百万円の増加、本社移転・新店開店に係る有形固定資産1,052百万円の増加などによるものであります。

また、負債は6,307百万円（前事業年度末比1,767百万円増加）となりました。主な変動要因は、短期借入金1,200百万円の増加、買掛金532百万円の増加、未払法人税等253百万円の増加などによるものであります。

なお、純資産は4,928百万円（前事業年度末比704百万円増加）となりました。主な変動要因は、利益剰余金707百万円の増加などによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）という。）は686百万円（前事業年度末比272百万円増加）となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は522百万円となりました。（前年同期は108百万円の獲得）

これは主に、税引前四半期純利益1,470百万円、減価償却費106百万円、売上債権の増加額277百万円、仕入債務の減少額466百万円、法人税等の支払額376百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,168百万円となりました。（前年同期は221百万円の使用）

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,078百万円、無形固定資産の取得による支出108百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は919百万円となりました。（前年同期は146百万円の獲得）

これは主に、短期借入金の純増加額1,200百万円、長期借入金の返済による支出150百万円、配当金の支払額118百万円などによるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

今後の業績見通しにつきましては、復興需要の一巡、改善されない雇用情勢、円高の長期化等不安要素が残っていることもあり、現時点におきましては、平成24年３月５日に公表しました「平成24年10月期第１四半期決算短信(非連結)」通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の算出方法）

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（３）追加情報

第１四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月４日）を適用しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年10月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	418,628	690,581
売掛金	821,818	1,005,490
商品	2,540,898	2,507,006
未収入金	414,836	1,398,767
その他	201,301	238,982
貸倒引当金	△145	△200
流動資産合計	4,397,338	5,840,627
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,472,818	1,559,920
減価償却累計額	△460,893	△485,456
建物（純額）	1,011,925	1,074,464
土地	1,387,985	1,802,654
その他	1,674,258	2,237,359
減価償却累計額	△853,533	△912,738
その他（純額）	820,724	1,324,621
有形固定資産合計	3,220,635	4,201,740
無形固定資産	123,387	211,182
投資その他の資産	1,023,418	982,382
固定資産合計	4,367,441	5,395,305
資産合計	8,764,780	11,235,933
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,313,581	1,846,038
短期借入金	700,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	300,000	270,000
未払法人税等	386,569	639,940
賞与引当金	41,390	44,260
前受金	289,166	195,794
その他	356,182	381,222
流動負債合計	3,386,889	5,277,256
固定負債		
長期借入金	605,000	485,000
退職給付引当金	50,240	54,398
資産除去債務	65,453	70,096
その他	433,039	420,926
固定負債合計	1,153,733	1,030,422
負債合計	4,540,622	6,307,678

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年10月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年４月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	531,400	531,400
資本剰余金	568,000	568,000
利益剰余金	3,161,215	3,868,251
自己株式	△32,160	△32,160
株主資本合計	4,228,454	4,935,490
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△4,296	△7,235
評価・換算差額等合計	△4,296	△7,235
純資産合計	4,224,157	4,928,254
負債純資産合計	8,764,780	11,235,933

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年11月１日 至　平成23年４月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）
売上高	9,444,167	11,534,020
売上原価	6,503,018	7,960,873
売上総利益	2,941,149	3,573,147
販売費及び一般管理費	1,863,329	2,121,355
営業利益	1,077,819	1,451,791
営業外収益		
受取利息	3,008	3,018
協賛金収入	37,007	7,594
その他	17,572	19,855
営業外収益合計	57,588	30,467
営業外費用		
支払利息	14,156	9,427
その他	249	1,093
営業外費用合計	14,405	10,521
経常利益	1,121,002	1,471,737
特別利益		
有形固定資産売却益	－	1,185
特別利益合計	－	1,185
特別損失		
有形固定資産除却損	418	－
ソフトウエア除却損	6,827	2,263
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23,347	－
災害による損失	34,304	－
特別損失合計	64,898	2,263
税引前四半期純利益	1,056,103	1,470,659
法人税等	465,257	646,071
四半期純利益	590,845	824,587

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年11月１日 至　平成23年４月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,056,103	1,470,659
減価償却費	93,115	106,735
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,980	2,870
退職給付引当金の増減額（△は減少）	5,151	4,158
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△218	54
受取利息及び受取配当金	△3,008	△3,018
支払利息	14,156	9,427
有形固定資産除却損	418	－
無形固定資産除却損	6,827	2,263
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23,347	－
固定資産売却損益（△は益）	－	△1,185
売上債権の増減額（△は増加）	△271,027	△277,043
たな卸資産の増減額（△は増加）	△206,392	33,892
仕入債務の増減額（△は減少）	△406,687	△466,874
その他	72,392	22,725
小計	386,159	904,665
利息及び配当金の受取額	2,977	3,017
利息の支払額	△14,139	△9,186
法人税等の支払額	△266,960	△376,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,037	522,011
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の純増減額（△は増加）	△2,212	742
有形固定資産の取得による支出	△160,992	△1,078,323
有形固定資産の売却による収入	－	3,285
無形固定資産の取得による支出	△53,600	△108,849
建設協力金の支払による支出	△30,000	－
敷金の差入による支出	△10,000	△3,000
敷金の回収による収入	10,000	－
その他	25,507	17,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221,297	△1,168,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	400,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△150,000	△150,000
リース債務の返済による支出	△11,619	△12,598
配当金の支払額	△91,829	△118,294
財務活動によるキャッシュ・フロー	146,551	919,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	33,290	272,695
現金及び現金同等物の期首残高	478,094	413,467
現金及び現金同等物の四半期末残高	511,385	686,162

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。

５．補足情報

販売の状況

①品種別売上高

	前第２四半期累計期間 自　平成22年11月１日 至　平成23年４月30日		当第２四半期累計期間 自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
タイヤ	5,565,488	58.9	6,895,327	59.8
ホイール	2,829,735	30.0	3,424,660	29.7
用品	373,429	4.0	445,106	3.9
作業料	675,513	7.1	768,926	6.6
合　　計	9,444,167	100.0	11,534,020	100.0

②販路別売上高

	前第２四半期累計期間 自　平成22年11月１日 至　平成23年４月30日		当第２四半期累計期間 自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
店舗売上	6,155,230	65.2	7,585,506	65.8
本部売上(通販)	2,370,165	25.1	2,637,558	22.9
本部売上(卸)	918,770	9.7	1,310,954	11.3
合　　計	9,444,167	100.0	11,534,020	100.0